38期生（平成31年4月入学）　授業内容計画
教科名【栄養学実習】
教員名【北井　宏幸】

講義No.	授業内容	
	大項目	内容
1	栄養マネージメントの基礎知識	①栄養マネージメントの基礎知識・栄養アセスメントの方法について　②栄養マネージメントの記録法 SOAP 形式による記録の書き方について
2	妊娠期の栄養	妊娠期の栄養ケアプログラム作成（妊娠期における推奨体重増加・児の正常な発育の為に必要な栄養・個々人に応じた食生活指導等について）
3	授乳期の栄養	母乳栄養の大切さ・栄養食事のポイント・栄養ケアの大切さについて
4	乳児期の栄養①	離乳食の具体的な進め方、献立作成（分量、使用食材、調理形態）を行います。
5	乳児期の栄養②	乳時期における疾患（低出生体重児、食物アレルギー、便秘、下痢等）
6	幼児期の栄養	アレルギー対応食（除去食、代替食）の献立作成及び栄養ケアプランの作成
7	学童期の栄養	学童期における肥満と痩せの問題、朝食の欠食、偏食問題について
8	思春期の栄養	神経性食欲不振症の栄養ケア、鉄欠乏性貧血等を学びながら一生涯で一番栄養摂取が必要な時期であることの理解
9	成人期の栄養①	標準的な健診、保健指導プログラムの実際 健診の内容、保健指導対象者と選定の階層化、保健指導の内容
10	成人期の栄養②	成人期の栄養ケアプログラムの作成 食品構成をしようした献立作成
11	高齢期の栄養①	高齢期の特性、栄養アセスメント、栄養ケアプログラム作成
12	高齢期の栄養②	褥瘡、摂食嚥下障害の栄養ケア 誤嚥しやすい形態、安全に食べるための工夫
13	運動・スポーツと栄養	競技の為の運動と栄養 スポーツと栄養補給について
14	環境と栄養	特殊環境下（高温、高圧、低温、低圧、騒音、振動等）における栄養について　ストレスと栄養
15	テスト	テスト

到達目標：各ライフステージにおける一連の栄養管理のあり方と食事摂取基準に基づいた栄養管理の基本を実習を通して修得する。

教科書名【応用栄養学マネージメント演習・実習第４版　医歯薬出版株式会社】

<u>単位履修の方法と達成度の測定方法</u>

授業の出欠と期末試験および提出物にて判定

・授業評価は出席回数が１０回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。

・Ｓ・Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄで判定（Ｄは不合格）【提出物２０％　試験の成績８０％で総合評価する】

（総合獲得点数　Ｓ：９０点以上　Ａ：８０～８９点　Ｂ：７０～７９点　Ｃ：６０～６９　Ｄ：５９点以下※不合格）

※Ｄ評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。